

平成29年度第3回富里市男女共同参画社会づくり懇談会  
議 事 録

〈日時〉平成30年1月19日（金）

午後1時30分～2時30分

〈場所〉富里市役所本庁舎3階第3会議室

■出席者

- (委 員) 富里市商工会 寒郡 茂樹 (座長)  
浩養小学校長 渡邊 薫 (職務代理者)  
富里市総務部長 加藤 浩史  
千葉県男女共同参画地域推進員 小出 正史  
成田公共職業安定所雇用指導官 澁谷 直樹  
公募委員 二上 正栄  
公募委員 羽鳥 葉子  
まちづくりコーディネーター 平野 希  
民生委員・児童委員 宮本 和子  
(事務局) 相川企画課長, 細野副主幹, 原口主査, 岩瀬主査補  
(傍聴人) なし

■配布資料

- ・平成29年度第3回富里市男女共同参画社会づくり懇談会次第
- ・資料1 富里市男女共同参画計画 (第2次) 改訂案

1 開会

2 あいさつ

- ・寒郡座長よりあいさつ

3 議題

(1) 富里市男女共同参画計画 (第2次) 改訂案について

【事務局】資料1を基に説明

【委 員】

・今回中間での見直しということだが、その間に法律が新たに成立したものがあつたり、各課にまたがった改訂であつたので、大変な苦勞があつたんじゃないかと思う。今度は実際に施行ということになると思うが、こちらとしても雇用の関係は重点課題となっているので、今後ともぜひ連携していければと思う。

【委 員】

・前回の会議で、私の方から事業者との連携についてお話しさせていただいたが、私は決して男女同一賃金を推奨する立場で申し上げたわけではない。従業員の福利厚生として、例えば男女共同参画講演会などを周知していただき、ぜひ共有して参加してもらえればという思

いでお話ししたものである。コミュニケーションツールとして講演会などを活用してもらえれば良いと思う。講演会などの周知方法としては、例えば病院の待合室にチラシを置いてもらうとか、ぜひ工夫してもらいたい。

改訂案の中で気になったのが、7ページの(DV被害の相談をしなかった理由についての)アンケート結果のところと前回と比較して事務局が考察しているが、「相談することではない」と認識している人の割合は減ってはいるものの、いまだに高い割合を占めていることについて、私は富里市民の温厚で我慢強い性質のようなものの表れではないかと思う。頑張って勇気を出して相談する人を増やすというような意欲や目標をもって施策を展開していくことが重要であると思うし、ぜひそうしていただきたいと思う。

#### 【委員】

・計画の改訂に向けて全庁的に取り組んできたが、本日の富里市男女共同参画社会づくり懇談会を受けて、1月30日に推進本部会議を開くことになる。各施策については各担当で考えてやっているが、今後はこういうことについて積極的に意見が出るような体制を作っていければ良いと思う。前面に推し進めるべく庁内の意識を高めていくことが重要だと思う。

#### 【委員】

・101の施策の中の92の施策に数値目標が設定されていることについて、数値目標を設定することは非常に難しいことだと思うので、よくここまで分析されて数値目標が設定されていると感心した。

委員の中から7ページのアンケート結果について意見が出たが、非常に深刻な人権侵害という意識が低いのかなと感じる。意識啓発に向けての働きかけ、行政だけの責任ではないが、そういったことが重要になってくると思う。

改訂版ということで、現行計画よりもさらに踏み込んだ内容になっているが、施策番号3の「性的指向やLGBT(性的少数者)への理解促進」ということで、これは学校関係でも今非常に注目を集めていることである。特にトランスジェンダーはクラスに必ず一人はいると言われている。これについても一歩踏み込んだ取組をしていかなければ、大きな問題になってくると思うので期待したい。いずれにしても、この改訂案はボリュームのある、非常に評価しやすい、次に繋がるような内容になっていると感じた。

#### 【委員】

・今後、女性の参画は増えてくると期待するが、まだ理想と現実のギャップがある。防災の面で言っても、女性の方が動ける部分もあるが、まだ女性の参画が十分でないと感じる。例えば、女性は男性トイレを掃除するが男性は女性トイレの掃除はしない。被災して避難してみると、そういうことに気づくと思う。

自治会長にしても男性が8割くらい占めているような印象を持つし、副会長も男性というところもあると思うので、もっと女性の活躍の場を増やしていただければ良いと思う。

#### 【委員】

・この改訂案を読ませていただき、私自身が気を止めたのは23～25ページの辺りであるが、「一人一人の個性を認め合う社会をつくる」ということで「男女平等意識の醸成」などがあるが、子どもたちのだれもが貧富の差なく平等な教育の機会を享受できるようにしてもら

いたいと感じた。国でも教育に関する施策はあるが、市としても子どもたちが平等に教育を受けられるような施策を展開してほしいと思う。

また、富里市には富里を代表する富里高校があるが、例えば市議会議員だったり、市政に関心を持ち、市政に介入するような、そういう人材を育てていくような教育をしてほしいと思う。

また、子どもたちが低年齢での不本意な妊娠など誤った選択をすることがないように、家庭や学校の中で、進路としてあらゆる選択肢があるということを教えてあげる機会が必要だと思う。保護者向けの学習機会を提供するのもいいと思う。市に期待しているのでよろしくお願ひしたい。

#### 【委員】

・DV相談等に関しては、相談を受ける側、相談員のケアも必要だと思う。

それから、アンケートの質問について感じたのは、例えば「子どもがいる人用」「子どもがいない人用」など、もっとカテゴリー分けがあってもよかったかなと感じた。アンケートの結果は載っているが、アンケートの質問が載っていないので、どういう質問だったのかが気になった。

サポートセンターでも男女共同参画に関係した講座などを企画したいと考えているが、男女共同参画に詳しい人など講師を探すのも大変である。サポートセンターばかりでなく、市民が何かやろうとしても身近で講師になりそうな人を見つけるのは大変だと思うので、改訂案を読ませてもらって人材バンク的なものがあるといいと感じた。

#### 【委員】

・日ごろから、少子高齢化が進んで様々な問題を抱えた人が多いと感じる。

#### 【座長】

・素晴らしいものができたというのが感想である。改訂版に沿ってどのように推進していくのか、方法論が問題だと思うのでよろしくお願ひしたい。

#### 【委員】

・職員の皆さんはそれぞれ十分頑張っていると思うが、こういった計画の推進に当たっては、第一の広報マンは市の職員であるという自覚・認識が大事だと思うので、市の職員一体となって頑張っていたきたい。予算がないとか時間がないということではなく、知恵を出して工夫して頑張っていたきたいと思う。

#### 【委員】

・子どもたちの学校の登下校の見守り隊をやっているが、家庭の事情から可哀想だなと感じる子どもたちが結構いる。学校ばかりでなく地域で子どもたちを育てるということも大切だと感じる。

#### 【委員】

・学力の向上は将来の生活力を養うということで大切であるので、教育の充実は子どもたちの負の連鎖を産まないという点からも重要だと思う。

**【座 長】**

・本日委員の皆さんからいただいた意見等を踏まえて、庁内会議に諮っていただきたいと思います。それでは議題としては以上になるので、進行を事務局へお返す。

4 その他

・事務局より、本年度の懇談会は本日をもって終了となり、平成30年度懇談会は年1回の開催となり、日程等決定したのち案内する旨連絡。

5 閉会